

# 研究課題 75

## 寮地区内建築物の保存・再生可能性の住居学的検討

研究代表者・発表：葉袋奈美子（家政学部住居学科 教授）

発表：藪下 美雪（同 学術研究員）

発表：関村 啓太（同 学術研究員）

### 1. はじめに

葉 袋 奈美子（家政学部 住居学科 教授）

私たちは、日本女子大学が創立以来 120 年間にわたって培ってきた寮教育や、それを具現化している寮地区のあり方について、①現存する寮舎の資産活用可能性を検討するための実態を調査、②2020 年度から運用されている新学寮の自治について、本学における教育の歴史に関する大きな変化の一場面としての変化を調査・記録している。これらは、建築学あるいは住居学的な視点からの保存や再生についての総合的な研究として位置付け、今後の学寮を通した女子教育の発展についての可能性を示すべく、今回の経過発表とする。

### 2. 日本女子大学における寮生活の考察—寮監の役割と現在の自治—

藪 下 美 雪（家政学部 住居学科 学術研究員）

#### 2-1. 明桂寮の生活実態について

■ 1927（昭和 2）年～1993（平成 5）年 RC 造 3 階（地下 1 階）

■ 寮生および部屋の人数の変遷

1927 年（開寮時）～ 50 年ころ？：100 人規模、4 人部屋、24 室

1960 年頃～ ：70 人規模、3 人部屋、2 人部屋、27 室

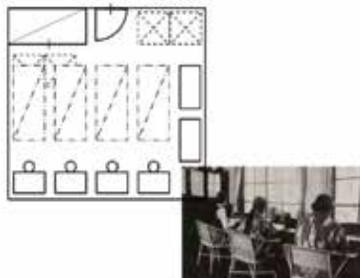
1990 年～ ：50 人規模、2 人部屋、27 室

※ 1969（昭和 44）年まで：寮監 1 名、寮監助手 1～2 名、女中 4～2 名

※ 1969（昭和 44）年以降：住み込みの調理員さん 1 名

■ 寮内には、いわゆる「お寮舎ことば」、すなわち「お主婦様」、「お食堂」、「～様」、「ママ」、「アンコ」、「スエッコ」といった言葉が残っていた。

開寮時～1947 年の家具配置例（予想図）  
（籐製折り畳み式ベッド）



1956 年頃以降の家具配置図（スチールパイプ製ベッド）



図 2.1 家具配置図（左図：発表者推定、右図『女子高等教育における学寮』参照）

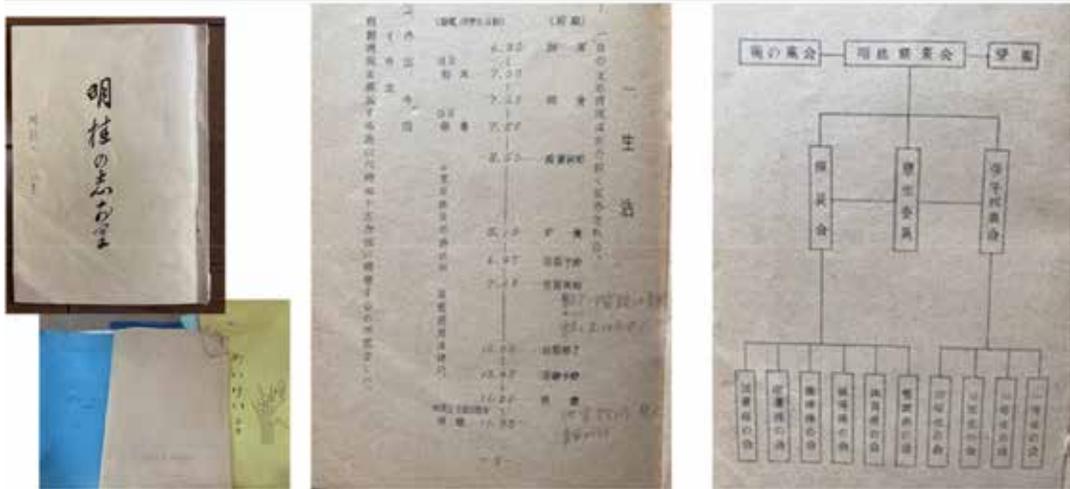


図 2.2. 『明桂の志お里』（寮内の規則を示す冊子、発表者所蔵）

## 2-2. 日本女子大学における寮監の役割

### a. 寮の自治

創立以来の方針として、「**自治生活**は、個人と社会を調和し各個人の生活と全体の活動を調和する方法なり」という方針がとられた。第1回生 222名の大多数が地方出身者だったため、寮は必要だった。寮は、**家庭的小組織**の独自の寮舎教育をめざしており、多くの寮は木造和風寮であり、収容者は寮監1名、女中1名、寮生20～30名程度であった。

大学と同様に、寮生活に自治組織が導入され**自治寮**が成立した。寮生全員がいずれかの係に属し、各自の責任と義務を果たした。**(共同奉仕)**。係には下記のようなものがあった。

- ・**係**—主婦、整理、衛生、体育、風儀、交際、園芸、文芸
- ・**当番**—炊事、掃除（全員が係に属する伝統は附属校にも今日受け継がれている。）

### b. 歴代の寮監

#### ① 出野柳（3家、家政学部の指導者、評議員、松柏寮監（1906～1959））

- ・とても学生思いだった。次の日の献立を作ったら夜に先生にお伺いに行くが、これだけの材料があるからこういうのを作りたいというと、必ず、そんなに使ってはいけない、半分は翌日に残しなさい、と言われて、許可が出るまで献立を作り直した。自分が鯨で鰻重みたいな鯨丼を作ったら、先生が張り切ってみんなを指揮して、「暖かいうちに、暖かいうちに」とよそって作ってくださり、親子のような気持ちだった。(S)
- ・一年生が入る部屋の必ず一番上級生には、新生生の入った学科の上級生を置いてくださる配慮をしてくださった。(M)
- ・親元への手紙「あなたあまり書いていないわね」とご注意があったが、先生の方で「大丈夫、落ち着いているから」とか、親元へよく葉書を出してくださった。(M)
- ・行事をととても大切にしていた。行事を通してレディー教育をきちんとしてくれた。「今日は七

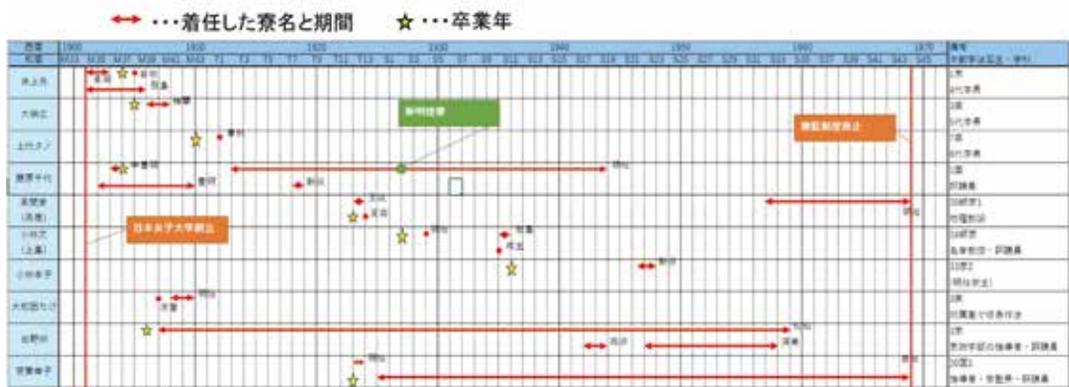


表 2.1. 寮監の在学期間と寮監就任期間

夕だから」「ブレイクファーストの練習だから」「ディナーの練習だから」。その日着る物も「在る物の中でお洗濯をしてきちんとしていっしょい」。 (M)

- ・出野先生がお食事にいっしょやる時は、遅れるとものすごく大目玉をくらうので、一番早く走って目白駅から7分で一番上の済美寮に着いた。(O)

②小川政子 (20家1類、料理、桂華寮監 (1946～1969))

- ・厳しいけど偉い方だった。(S)
- ・生活の細かいことは言わないが、折に触れいろいろ教わった。小川先生は、学校でお料理を教えていたので、食事のこと、盛り付けのこと、クリスマス会などのフルコースの時も、食物科の人が勿論主体ですが、先生にも西洋料理の盛り付けはとか、和風の場合はとかを、先生が手伝いながらその中で教わった。偉そうにおっしゃるのではなく、生活を通してその中で学びました。(S)
- ・日曜日の朝は西洋風の朝食を用意してくださった。クリスマスも今思えば豪華だったが、そういう何かの折に、ちょっと教わった。(K)
- ・小川先生がいっしょると変なふう気をつかう。先生がお食事にいっしょると声もたてられない。ちょっと保守的。(S)

③藤原千代（1国、(新)明桂寮監（1927～1944）、評議員、豊明小学校教諭など兼務）

※本学に入学したのは31歳、寮監を務めたのは、57～74歳。

- ・朝一鈴と二鈴が鳴って、一鈴が鳴ったら食堂に集まり、二鈴が鳴ったらご飯を食べる。助手の自分は一鈴が鳴ると、3階の自分の部屋から駆け降りて、先生がいらっしゃる前に机が曲がっていないか見る。一部違っていると先生から（直すように）言われる。(K)
- ・暮れの31日に帰省せず残った寮生と、お手洗いの大掃除をした。(K)
- ・昭和天皇皇后が視察に来ることになり、食堂に入って行く時白く埃が溜まっているように見えるところを、夜中の12時に油を（隅や角などに）塗っていた。(K)
- ・お風呂場で裸になってから、竹のササラでお風呂場をこすって洗っていた。「これをしておかないと生徒が転んで怪我をすといけないから」と言って、助手の自分がすると言ってもさせてもらえなかった。(K)
- ・火鉢の陰を掃除しなかったら、「見えようが見えまいが、そんなこと関係なく掃除するものだ」(K)
- ・「考えの違う人に『私はこう思う』と言ってもそれはそうならない。じぶんで実現していかないことには、実現する方法があるんだ。」お腹の中まで見られているような。(S)
- ・いつ突然卒業生が来ても家族のように、本当に自然に暖かく迎える、というのが成瀬先生の考えだったから、いつ寮に来てもいいのよ、というのをやってみせてくださったのが藤原先生。(S)
- ・実践倫理を速記でノートに書き、寮の仲間同士で読み合わせて空白を埋め、感想を書き添えて藤原先生に提出し、評をいただいた。(N)
- ・卒業生送別会には、十八番のお歌「松竹梅」を聴かせていただいた。(N)
- ・朝、昼の出入りが多い時はこの玄関傍に立って声をかけてくださることが多かった。寮生の体調のこと、服装のこと、言葉遣いなどもろもろの事を見抜いていられたかと思う。(N)

④風間愛（20師範家政学部1類、物理、明桂寮監（1957～1969年））

※卒業後（旧姓鳥居）一度寮監になり、のちに57～69歳の時に明桂寮寮監となった。

- ・細谷静枝先生が一時副寮監、あとは一人でやった。  
出かける時「どこどこへ」「帰りました」「お帰りなさい」激務だった。ごちゃごちゃおっしゃらない。(T)
- ・20万円くらい貯まったので、風間先生が「テレビでも買いませんか」とおっしゃったことに反発して、反対した。特に反対の理由は無かったのですが。(S)
- ・物理の先生だったから、ヒューズを全部替えてくれた。(N)
- ・高校（教師）に勤める時、お茶碗なんか揃えるのは大変でしょうとって一式一応いろいろくださって、最後寮を出る時送ってくださった。亡くなるまで年賀状やりとりしていました。厳しいがすぐくご親切でした。(N)

### c. 寮監と寮生活

■明桂寮				
年		寮の概要	故事・食事	掃除
1901-	寮監制度開始	-	-	-
1927-	(開校と同時に)	・4人部屋、100人規模 ・寮監1名、寮監助手1-2名、女中4-2名 1950年ころ2,3人部屋、70人規模 1960年ころ「明桂のしおり」 1964年～『めいけい』	寮生は寮監・女中さんと食事当番(下持入)、洗い当番 寮監と食事係(主に食物学科)で献立を作った ・行事に合わせた献立を作った ・一緒に給仕 ・一斉食事、食前に讃美歌	毎朝寮監も一緒に掃除
1969-	寮監制度廃止 (不在)	(全寮)学寮委員会発足、主婦(係)の実態は 受付係となる	寮監とともに女中さんも廃止へ 栄養士さんが献立※住み込み/通いの調理員さんが作る 寮生は時間枠内で自由に食事する 自分の食器のみ洗う	毎朝一斉掃除 ↓ 週一日夜一斉清掃
1990-	学寮アドバイザー	住み込み調理員さんの部屋にアドバイザーさんが 週何日か泊まって相談に乗った。 全室2人部屋、50人規模	住み込み調理員さんは不在、通いの調理員さんが作る 栄養士さんが献立 寮生は時間枠内で自由に食事する 自分の食器のみ洗う	週一日夜一斉清掃
1993	-	明桂寮休寮	-	-

表 2.2. 明桂寮の生活の変化

■泉山寮、潜心寮：現在の寮				
年		寮の概要	故事・食事	掃除
1961-	寮監	1961年 潜心寮竣工	寮生は寮監・女中さんと食事当番(下持入)、洗い当番 寮監と食事係(主に食物学科)で献立を作った ・行事に合わせた献立を作った ・一緒に給仕 ・一斉食事、食前に讃美歌	掃除当番
1969-	不在	1973年 新泉山寮竣工	寮監とともに女中さんも廃止へ 栄養士さんが献立※住み込み/通いの調理員さんが作る 寮生は時間枠内で自由に食事する 自分の食器のみ洗う	掃除当番
1990-	学寮アドバイザー	-	住み込み調理員さんは不在、通いの調理員さんが作る 栄養士さんが献立 寮生は時間枠内で自由に食事する 自分の食器のみ洗う	2003年 業務委託 ※掃除当番あり
			2003年 業務委託	2003年 業務委託 ※掃除当番あり
2019	アドバイザー不在	リニューアルのため代替寮(民間) 新体制の検討	-	-
2020	-	コロナによる休寮	-	-
2021	(不在)	寮再開	業者委託	業者委託

表 2.3. 現在の泉山寮・潜心寮の生活

### d. 寮監の果たした役割

寮監の業務は、学校の寮規を原則として、寮生の自治生活を見守り、寮生の健康面や精神面を支えながら、寮生の父母との連絡をとり、経営管理を任された。大変な重責でもあり、個人の采配に委ねられる部分も大きかった。

1919(大正8)年には、寮監が学校職員となった。それと同時に、指導者を兼任する寮監を設け、学生を指導する立場に位置付けられた。寮監による寮規やのその運用については、それぞれに違いがあったようである。

「寮の生活は厳しかったが、後年振り返ると、とても良かった」という卒業生が多くいるようである。それは、寮監の指導により、日常生活の規律を守ったことや、物資がない時代でも、食事の

支度や掃除、行事に手を抜かずにするということが身に着けたことにより、その後の人生に役立ったと考えている元寮生が多いようである。結果として、寮監が寮の伝統、文化を守る役割を果たしたといえる。

#### e. まとめ

寮舎の多くは木造であったため、老朽化により統廃合された。1960年頃より全棟がRC造に建て替わり、生活が合理化され、寮名の一部は残ったものの、開寮時代からの生活文化の大部分は消滅していった。

寮監の存在意義は、学生が厳しく指導されたことについて強調されるが、上述のように寮の伝統や生活文化の継承に大きな役割を果たした側面もある。

明桂寮は寮舎の中では、鉄筋コンクリート造としてつくられ、同一の建物として1927年から1993年まで使われたことで、「お主婦様」「お食堂」「ママ、アンコ、スエッコ」などの寮ことばが無意識のうちに残った。また、家具類も確認され、開寮時からの建物や生活様式を調べる手がかりになるものである。

明桂寮は本学における寮全体の歴史を語る上で象徴的建物であるといえる。

## 2-3. 現在の寮生活

### a. 現在の寮およびインタビュー

2019年にリノベーションしたため、本年(2021年)4月より1、2年生が同時に新入寮生となった。7月時点でコロナ禍という特殊な状況下であり、異例の「コロナルール」のもと寮生活を始めることとなった。

2021年7月に泉山寮、潜心寮、2年生2名、1年生3名に対して、インタビューを行った。その概要を下記に示す。

#### ①「コロナルール」とは

- ・お互いの部屋を行き来してはいけない。
- ・談話室で食事を作るが(※土日は食事が提供されない)GW以降は談話室で食事は禁止、各自室に運んで食べる。
- ・集まった会議、催し物は禁止。
- ・他フロアの友人と、談話室での会話はしてよい。
- ・その他の一般的なルール(手洗い、マスク、黙食など)は必須。

#### ②寮に入って良かったこと

- ・本当は一人暮らしをしてみたかったが、親や先生に勧められて入寮したが、当初想像していたより、寮生活は楽しいということ。(※コロナ禍でオンライン授業となり、一般の家賃が無駄になる恐れがあったが、学寮は無料で提供された)

- ・「行ってらっしゃい」「お帰りなさい」と誰かから声をかけてもらえる。大家族的な挨拶の経験ができた。
- ・食事が朝晩提供される安心感があった。
- ・大学と隣接しており、また池袋に近いなど立地条件に恵まれ、通学やその他活動において便利なこと。
- ・友人が物理的に身近にすることで、日常生活、特に課題など、協力し合えること。
- ・同学年、同学科の人との交流はもとより、他学年、他学科、全国各地出身の人と友人となれる機会を得たこと。

### ③寮に入って困ったこと

- ・音が響き、うるさく感じたこと。

建物内→廊下や談話室の話し声、床に物が落下した音、椅子を引く音、隣室で zoom 授業の時の声

自然環境→セミの声

- ・虫類の出現に戸惑ったこと。
- ・コロナ禍で顔合わせをしていなくてLINEで係決めなどをしたこと。アカウントだけだとどの人かわからないこともあり、文字だけだと怖い印象が残ったこと。
- ・コロナ禍で門限が12時から10時に早まったが、コロナが落ち着いてきて活動が徐々に活発になることにより、10時では急いで帰らなくてはならないことが増えたこと。
- ・談話室のキッチンの使い方（食器を置く場所が設置されていない・生ゴミの処理方法・掃除など）のルールが定まっていないこと。また、その話し合いの機会がないこと。

### b. まとめ

現状の「コロナルール」の下では、不自由な面もある一方、「楽しむ機会」を工夫して作り、友達の輪を少しずつ広げている。上述の談話室におけるキッチンの掃除や、生ゴミの処理など、業務委託の範囲外の困りごとについて、コミュニティには必要なルール作りを提案する学生もいたり、集まらないでLINEで話し合ったり、ちょっとした用具を自ら設定したりする学生もいる。生活の中に問題意識を持ち、積極的に自治を作ろうとしているといえる。

結果として、寮生が要望を積極的に出すことが増えたことも注目できる。例えば、要望により門限が11月より24時に変更が認められたことは典型的である。本来あるはずのイベントを通しての交流などを、経験しないで終えるのは残念であるが、「早くコロナ禍が収束し、普通の寮生活を楽しみ、友人を作りたい。」と願っている学生が多いようである。

## 3. 明桂寮の建築史的価値および研究課題

関 村 啓 太 (家政学部 住居学科 学術研究員)

### 3-1. はじめに

明桂寮に関する主な先行研究は、鈴木賢次らの概要報告<sup>1</sup>と鈴木真歩らの研究<sup>2</sup>が挙げられる。その設計は、早稲田大学建築学科の創設者であり、日本女子大学校（以下、本学とする）で1925年から「住居」を講義した佐藤功一である。本学では、大正末期からの学生数の増大と大学令による大学昇格を見越して、設備を拡充する必要があった。その様な背景から、当時の麻生校長が、招聘した佐藤功一にキャンパス計画を委託したことがわかっており、その一期工事として、樟溪館と明桂寮が計画された<sup>3</sup>。1925年11月には、同窓会報『家庭週報』816号（1925年11月13日付）に、麻生校長の考える大学の理念とともに、それを具現化した建築群として簡略な平面図が発表され、パースでは樟溪館が本館に先立つ建造物として描かれている。

つまり、樟溪館（高等学部予科校舎）および明桂寮は、数年で廃止された高等学部を具現した建造物であり、麻生校長の教育を具現化したという点で、大学の歴史を示す建築として重要であると言える。

### 3-2. 明桂寮に関する設計図書

2013年に発表された報告では、明桂寮に関する建設時の建築史料は61点あると報告され<sup>4</sup>、成瀬記念館の設計図書一式は、配置図、意匠図、構造図からなっており、一般的なラーメン構造でないことがわかる。

今回の研究課題75において、最も重点的に行うべき課題は、正確な現状図を作成することである。この点については、2022年度に3Dスキャンを用いて実測作業を行う予定である。

### 3-3. その他の明桂寮に関する建築史料

工事予算書が成瀬記念館に所蔵されており、総工費がわかっている<sup>5</sup>。このうち、設備費が3割を占めており、オリジナルの設備の確認も研究の課題になる。

本学施設課にて、建築申請届、建築許可証、委任状、構造計算書、家具見積書、残工事一覧を、2020年1月に発見した。これらは、封筒にひとまとめにされた状態で、倉庫に保管されている。

### 3-4. 明桂寮の建築様式と構成

明桂寮の様式について、当時英米で流行した折衷洋式である。

レイブルストップがついた半円形のまぐさ状窓上飾り、それに、八角形平面を半分に割ったような、ベイ・ウィンドウが見られる。これは、ゴシック様式の要素である。一方、立面に窓が均等に振り分けている意匠や、2・3階にある窓上飾り（庇）、それに建物のパラペットの上部にあるコーニス（軒蛇腹）は、ルネサンス的な表現であり、古典主義の要素であるといえる。

また、平滑なモルタル仕上げの壁面仕上げ（モダン）があり、これらの細部意匠がまじりあ

---

1 鈴木賢次・水井七奈子「日本女子大学における佐藤功一設計の建築に関する考察（その3）明桂寮」『日本女子大学紀要 家政学部』第55号、2008年

2 鈴木真歩・早川静・関村啓太・葉袋奈美子「建築家・佐藤功一による学生寮の建築技術に関する研究：住み継ぎに求められる長寿命性の検証」『住総研研究論文集・実践研究報告集』第47号、2021年

3 関村啓太・袋奈美子「日本女子大学校における佐藤功一のキャンパス計画」『日本建築学会大会学術講演・建築デザイン発表梗概集』（F-1分冊）pp.705-706、2021年9月

4 鈴木賢次・小谷部育子・片山伸也・鈴木真歩・田中章・園田潔・満田高久・岸本美香子「日本女子大学における歴史的建造物の調査・研究」（総合研究所研究課題46）『日本女子大学総合研究所紀要』第16号、pp.1-107、2013年11月

5 『日本女子大学成瀬記念館収蔵資料目録』日本女子大学成瀬記念館

ている。

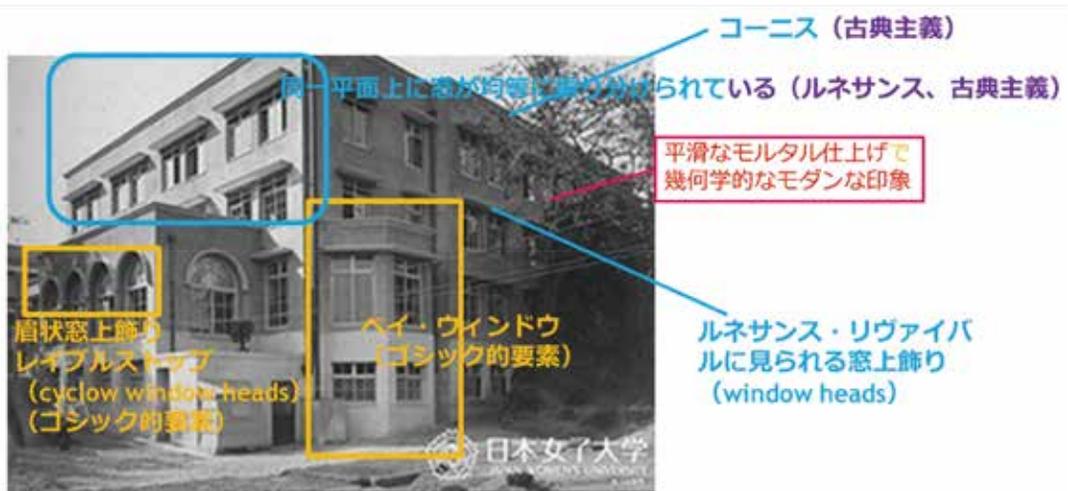


図 3.1. 明桂寮の詳細分析

これらをまとめると、19世紀後半に英米で流行した折衷様式であるイタリアネイト様式であると結論付けられる<sup>6</sup>。また、この様式は国内では、類例がないと考えられ、その点で貴重であるといえる。

明桂寮には、庭園が附属していたことも明らかにした<sup>7</sup>。大正期の生活改善運動の影響を強く受けており、「実用的な庭園」を寮の東側に造園した。設計は、著名な造園家となる龍居松之助<sup>8</sup>である。これは本学における造園や園芸の文化・教育をうかがい知ることが出来き、戦後もある時期まで残っていたようである。



図 3.2. 明桂寮庭園

6 鈴木真歩氏（岩手短期大学准教授）により同定。（注釈2文献参照）

7 石田雅美、葉袋美奈子、関村啓太「日本女子大学の洋風寮”明桂寮”と生活改善同盟会の考え方」『日本女子大学紀要（家政学部）』第67号、pp.93-102、2020年3月

8 龍居松之助（たつい・まつすけ、1884-1961）造園家。東大史学科卒業。東京農大教授（1942-57）。東大では、伊東忠太と関野貞にも師事した。本学では、国文学部教授として、日本文化史を講じた。

### 3-5. 明桂寮の台所

成瀬記念館のアーカイブからは明桂寮の台所は、設計変更の過程が詳しく知ることが出来る。台所のアーカイブについては、学生が作成したと思われるパースと、業者が製作した青焼き6点<sup>9</sup>が残されている。この設計図書類からは、設備が非常に充実したことであることがわかる。なお厨房什器は、図面におされた印から、わが国で初めてキッチンセットを開発した「鈴木商行」の製品である。鈴木商行の図面は希少で貴重である。

また、アーカイブから平面図を起こし、什器の位置をまとめると、図3.3.のようになり佐藤事務所による台所の平面変更、什器の位置の変更がわかり、家事動線を短くする工夫などが見ることが出来る。



図 3.3. 台所の設計検討過程

### 3-6. 明桂寮の現地予備調査 (2020年10月実施)

#### ■主な所見

##### ①窓枠・庇

1976年に行われた窓枠の改修は極めて目立つ要素であり、目視で確認できた。窓の改修時のモルタル詰めとオリジナルの躯体の境目が見え、つけ長押などが復旧されていない。特に、意匠的に重要な玄関についても、同様な処置がとられており、佐藤功一に独特な部屋と建具の淵にタイルを張るというデザイン手法があるが、それを損ねている。すなわち、建具まわりのタイルの復旧がなく、建具自体も当初のものと大きくことなるアルミ製サッシになっている。

##### ②建具枠

建具の枠などは当初材が残存しており、改造がされず残っている箇所もある。

##### ③居室

図 3.4 参照

##### ④細部

階段の面取り、廻縁のモールディングが特徴的であり、記録の必要がある。

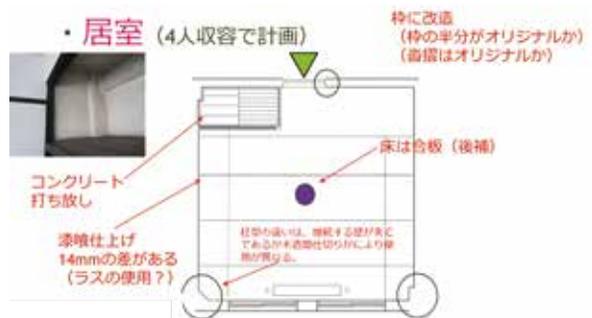


図 3.4 居室所見

9 設計資料は、図面が5枚（展開図2枚、平面図第一案、平面図第三案、姿図）とパース図が1枚

#### ⑤建築設備

トイレや浴室などの水回りにおいては、オリジナルの器具が残っている可能性がある。1階には、高級なメーカーである名古屋製陶の衛生陶器が残っており<sup>10</sup>、特筆すべきものである。衛生器具は更新されることが多く、古いものが残ることは少ないので、注意して調査としないといけない。

#### ⑥その他

設計図書から、はっきりわからないところとしては、通常のラーメン構造ではないため、柱型や梁型がどのように突出しているか不明である。設計図書との整合を確認する必要がある。

### 3-7. 研究の方向性と目的

- ・明桂寮調査の方向性
- ・建物の全体像の把握
  - 調査を行い正確な実測図を作成
- ・研究成果の学内外への周知（ex. 近代建築愛好家で関心がある人は多い）
- ・関係史料の悉皆調査
  - 文化財建造物としての価値の検討

## 4. 寮地区のこれからを考えるために

薬 袋 奈美子（家政学部住居学科 教授）

### 4-1. 現存する寮舎について

- ・3棟が利用されていない寮舎として残るが、各々建設された時代背景とともにつくりが異なる。
  - ・明桂寮は、寮舎全体で大きな一つのコモンが1階・地下にある。コミュニティが大きく、従来の日本女子大学寮にある家庭的なコミュニティのサイズよりも大きい。バリアフリーではないが、比較的容易に寮としての再生に対応できる。
  - ・紫峰・精華・新泉寮は、3層の建物で各階ごとに寮として1組織の運営をしていたためにコモンがフロアごとにある。途中居室を増築したために、建設当初にあったコモン空間からの眺望・解放感は減少しており、利活用にあたっては減築も含めた大きな対応が必要となる。
  - ・梅花寮は、寮監制度がなくなった後に作られた寮で、個室型寮で4層ある。各層ごとに小さなコモンがあると同時に、別棟に食堂等の大規模コモンがある。家庭的な顔の見える関係性を維持しながらも、食事づくりは外部委託することができる現代的な平面構成である。しかし、スキップフロア形式であるために、バリアフリーにはしにくい。
- 明桂寮が最も古い寮舎であるものの、平面・断面の構成から判断すると、明桂寮が最も再生には適している。

### 4-2. 社会の要請と寮

- ・日本女子大学寮は、寮監の指導のもとの教育寮として発展してきたが、学生運動等を経て寮監

---

10 名古屋製陶の衛生陶器は、例えば重要文化財の三笠ホテルなどに残っているが、残存が少ないとされ、貴重なものであると言える。

制度が廃止となり、アドバイザー制等を経て、現在は学生課と教員の学寮委員が、同居せずに対応する、学生自治に任された寮である。

- ・社会では住まい・家族の形がこの120年の間に大きく変化し、希望者の減少と大学の方針により学生寮は規模が縮小され学部1年から2年生しか居住のできない2年制寮となっていたが、リノベーションを機に大学院生も含めた全学生が居住できる場所となった。
- ・コロナ禍もあり、現在は満室である。コロナ禍というだけでなく、社会では寮の充実した大学が注目されている側面もある。大学の授業とは異なる学びが求められている。
- ・これから日本女子大学の新しい寮の在り方の検討が求められる。

#### 4-3. 他の注目される寮・リノベ例

- 1) 日本女子大学寮からの展開：奥宮加寿子（1回生）による日本少年寮（記念の家）

##### 【寮の特色】

- ・日本女子大学での寮生活の経験を踏まえた寮運営（麻生正蔵校長も応援）
- ・少年を墮落させず、自立した人を育てたいという奥宮加寿子の思い
- ・いつでも戻ってこられる場所としての記念の家

##### 【意義】

- ・小規模ビジネス
- ・運営・育成のノウハウは経験に基づく＝他者による代替性な一品ものの寮

- 2) 付加価値の高い社員寮：月島荘

- ・複数の会社から選ばれた社員の交流の場  
豊かなコモン（キッチン、地域にも開放するダイニング、ラウンジ的空間、スタディ空間、映画等も上映できるオーディオルーム等）
- ・イベントを通じた交流
- ・「矜持、自主、挨拶」
- ・35人で1ユニット、1社につき50人まで

- 3) 付加価値をつけた建物再生：九段ハウス

- ・歴史的建築を拠点にした会員制クラブ
- ・旧山口萬吉邸のリノベーション

- 4) 学校法人による文化財再生：自由学園明日館

- ・リノベの背景にあるもの：卒業生の思い、利便性の良い立地、住宅街の中なので、用途は限られる。
- ・リノベ後の効果：結婚式場として、生涯学習センターとして、ロケ等にも積極活用、宣伝にもなる。

#### 4-4. これからの寮舎

- 1) 社会の中の位置づけ

- ・周辺は次第に市街地化。木造密集地化。東京都の対策対象地。
- ・景観計画策定されている地域。

- ・緑の軸として評価されている。
- 2) これまでの大学内での計画
  - ・大型の施設の建設の検討
- 3) 他大学の潮流
  - ・寮を教育の場として活用
  - ・地域交流／国際交流

#### 4-5. まとめ

### ■ 100年前に日本女子大学が行っていたリビング・ラボラトリをポスト・コロナ社会で求められている

#### ①日本女子大学の創立時からの人を育てる方法

- ・現代的寮監に導かれる育成ではなく自治により育成する（積極的な第三者の介入）

#### ②リビング・ラボラトリ

- ・コミュニティ形成の実験
- ・鉄筋コンクリート造建築を100年以上利用する実験
- ・社会と繋がる学生の育成
- ・産学連携の寮／場の運営
- ・「新しい明日を共創する」学生を育てる場に
- ・リーダーを育てる
- ・協同奉仕人材を育てる（北欧の高度な自治社会は、リーダー育成型ではなく共同奉仕型人材育成）

(以上)